

新宿 Bizタウン ニュース

Shinjuku BizTown News



No. 39
平成29年12月31日号

目次	紙の美しさを伝えてつなぐ.....	1-5
	インフォメーション.....	6-8
	新宿区中小企業の景況.....	8

紙の美しさを伝えてつなぐ



「紙」は古くから絵画・文学・建築・記録とさまざまな分野で文化を産み出し支えてきましたが、私たちの日常でも「紙」はとても身近なもの。書く、包む、折る、飾る、などいろいろな用途に使え、素材としての魅力も感じます。

今回は、紙に魅せられ画期的で素敵なものづくりをしている区内の企業を訪問してきました。



紙の力を引き出し広める

紙の用途開発に取り組む

「紙は、切る、折る、貼る、組み立てることが簡単にできる扱いやすい素材で、この4つの加工法のどこにウェイトをおくかでまったく異なる表現が可能になります」

そう語るのは、「ペーパークラフト創造カンパニー」を標榜する株式会社紙宇宙の楠田信太郎社長。

紙宇宙は、編集プロダクションの株式会社マップスが手がけていた立体紙製品の設計・制作部門が、平成14(2002)年に新会社として独立したものの、「紙」の持つ優位性を最大限に活用することを目指しています。

「製紙業界は重厚長大産業で、過剰消費や環境問題に直面していますが、その一因は紙の良さを引き出せていないことにあると思います。紙をたくさん消費する出版業界に属する会社



戦国武将と東寺五重塔

「知育教材は重さ、サイズ、コストなど制限があるため、いいアイデアをすべて実現できるとは限りません。最近の子供たちは手を動かして何かを作る、組み立てるといった経験が少なくなっているため、いかに興味を持ってもらうかという工夫を大切にしています」

紙宇宙は企画・設計を手がけるファブレス・メーカーですが、製品には高い安全性が求められるため、製造は医薬品並みのGMP(適正製造規範)を取得した工場に委託しています。

印刷や加工に関するノウハウの蓄積が豊富な紙宇宙は、こうした品質管理にこだわるとともに、日本各地に伝わる郷土玩具や伝承玩具を紙で伝える、建築物や建造物を紙で残すという取り組みにも力を注いでいます。

紙の力を使いこなすために

平成22(2010)年、紙宇宙などが中心となって設立された一般社団法人日本ペーパークラフト協会は、ペーパークラフトによる創造性教育、社会



代表取締役社長の楠田 信太郎さん

知育教材制作へのこだわり

ペーパークラフトとは、紙を素材として作成する立体模型や立体構造物のことで、私たちは日常的にキャラクター商品や店頭のPOP宣伝物、さらには精巧な芸術作品まで、さまざまなペーパークラフト作品に触れています。子ども時代に夢中になった漫画雑誌の付録や、知育教材を思い浮かべられる人も多いのではないのでしょうか。

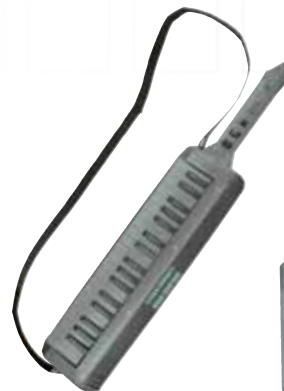


アニメのキャラクターも作っています

「紙にはまだまだ私たちの気づいていない可能性があるはずで、デジタルとの融合などもテーマに取り組みたい。何を見ても、紙でできないか」と自問してしまいますが、高齢化社会において、高齢者が楽しめるペーパークラフトの企画・制作などにも取り組んでいきたいと思えます」



ホグワーツ城 No.1



TETSUYA KOMURO's ショルダーキーボード

福祉、文化継承、ペーパーアーキテクト(立体紙創作技術者)の人材育成と交流などに取り組む専門組織。

平成26(2014)年にスタートした「ペーパーレストラン」はペーパーアーティストの作品展覧会、小学生を対象としたペーパークラフトワークショップ、セミナーやライブなどから成り、ペーパーアートとペーパークラフトの発展を図っています。

文具、文房具は、 まず紙ありき

紙漉き職人から紙問屋へ

学生時代、誰もが一度は手にしたことがあるマス目の原稿用紙。その発祥の地とされるのが神楽坂の文具店・株式会社相馬屋源四郎商店。創業は江戸時代初期で、当主の長妻直哉社長は十一代目です。

と、牛込肴町は神楽坂の表通りとして賑わい、居並ぶ商店は最新の電話を備え「注文は随意なり」と、たいそう評判だったことがわかります。

尾崎紅葉のアドバイスで誕生

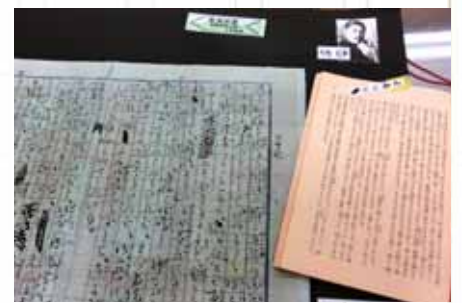
明治時代になるとロール状の西洋紙を仕入れ、顧客の希望する大きさに裁断して販売するようになりました。ところが口頭注文でサイズを聞き間違え、返品されることも多々あったようです。

「上質な西洋紙を捨てるわけにもいかず、困った番頭が店頭に積み上げていたところ、近所に住んでいた作家の尾崎紅葉がたまたま通りか

「初代は紙漉き職人。紙を漉くための水があり、物流拠点となっていた揚場町に近い江戸川橋で創業し、浸水の恐れのない神楽坂の高台に紙の保管場所を設けて移転しました。そして神社仏閣や武家屋敷、後には宮内省(現宮内庁)などに手広く和紙を納めるようになり、需要の増加に伴って全国の和紙を仕入れる紙問屋となりました」

またま通りかから「マス目を印刷してはどうか」と助言してくれました。それで現在の原稿用紙が誕生したのです」

思いがけない偶然から生まれた原稿用紙は、夏目漱石、北原白秋、石川啄木、坪



尾崎紅葉の草稿(複製)



夏目漱石はこちらの罫紙も愛用していた

どもありません。ところがワープロやパソコンの普及でコピー用紙の需要は伸びているものの、出版業界の低迷もあり、紙業界は大きな転機を



11代目当主の長妻 直哉さん

株式会社 相馬屋源四郎商店

新宿区神楽坂5-5 / ☎03(3260)2345



江戸時代と現在の店舗



い偶然から生まれた原稿用紙は、夏目漱石、北原白秋、石川啄木、坪

子どもが入りやすい文具店
日本には豊かな紙文化の伝統があり、相馬屋の原稿用紙をお客様のために客室に備える旅館、風合いのある奉書紙をテーブルクロスに使う料亭な

内道通といった名だたる文豪に愛用され、近年も野坂昭如さん、脚本家の倉本聰さんらが顧客となっています。現在のサイズ(B4版・縦20字・横20字)は、書き心地にこだわる作家の要望を何度も聞き、出版社が字数を計算しやすいように、様々な試行錯誤を重ねた結果。そして子どもたちが作文や感想文を書くまでに一般化しました。「大量生産の大手メーカーが登場したため、このままでは先細りだと判断した祖父の代に現在の文具店に転換しました。原稿用紙の紙質には強いこだわりがあり、作れば作るほど赤字がかさみますが、「相馬屋の原稿用紙」を求める人がいる限り、作り続けていくつもりです」

迎えています。「花柳界として栄えた神楽坂は旦那衆の心意気で発展してきましたが、ここ10年ほどで大きく様変わりしました。長い付き合いの印刷業者の廃業も相次いでいますが、この神楽坂で、子どもや学生が入りやすい文具店を守っていきたい。そして文具も文房具も「まず紙ありき」という、素朴な文化を伝えていきたいと思えます」

現在もたいせつに残されている江戸時代の顧客名簿。錚々たる名家が『お得意様』だったことがわかる



いつもの“紙”に思いやりを込めて

紙は文化のバロメーター

紙とインテリアをかけ合わせた造語「カミテリア」は平成13(2001)年、ペーパー株式会社吉澤光彦社長が社内に立ち上げたカミテリア事業部が展開するブランド名。文具感覚で使えるインテリアとして、数々のメディアで紹介されています。

「太平洋戦争後にシベリア抑留を体験した父は、紙のない不自由な生活を強いられたため、紙は文化のバロメーター」と口癖のように言っていました。帰国後、封筒などを製造する製袋業を起したため、子どもの頃から紙で遊んでいたことが私の原点になっています。一度は父の会社に入ったのですが、委託事業ではなく、提案型の事業を手がけたいと思うようになつて独立しました」

貼る・丸める・結ぶ

日本人は紙とどのように付き合ってきたか。あれこれ考えているうちに紙の使用目的として重要なのは、人と人との温かいコミュニケーションに役立つことだと気づいたそうです。

「そこで2次元の紙を3次元にデザイン加工し、インテリアとして取り入れるというアイデアが浮かびました。そのコンセプトは、紙を貼る、丸める、結ぶというアクションを通じ、思いやりを“贈る”ことにあります」

貼るのは、カラフルな半透明の紙でできた「エアフロウシリーズ」で、壁やランプシェードを飾って楽しむペーパーインテリア。

丸めるのは、動物やキャラクター、



丸めて使う立体メモ「ku-ru-ru(クルル)」。1枚の紙を丸めて差し込むと自立するのが特徴。内側にメッセージも書ける人気の鳥獣戯画シリーズ

紙好きの琴線に触れる商品開発

丸めてつかう立体型メモ「クルル」は平成27(2015)年、日本の優れた商品・サービスを募集、発掘し、国内外に発信する「MOTENASHI Selection(おもてなしセレクション)」で第1回の金賞を受賞しました。選定するのは貿易・流通・メディア関係者(百貨店バイヤー・ディストリビューター、雑誌編集者など)からなる「MOTENASHI NIPPON実行委員会」です。

「受賞47賞品のうち紙製品はクルルだけだったので、紙に携わる人間が気づいていない魅力はまだまだあるなと感じました。紙好きや文具が好きで人間を満足させるためには、遊び心とテクスチャーへのこだわりが欠かせません。これからは紙の適性や紙の質にこだわりつつ、紙好きの心を揺さぶるアイデアを形にしていきたいと思えます」



代表取締役の吉澤 光彦さん



貼って楽しむペーパーインテリアの「airflow(エアフロウ)」シリーズ

「紙に書く、丸める・結ぶ、伝えるというプロセスにおいて、思いやりの心を“送る”から“贈る”にグレードアップできます。丸める、結ぶという手を動かす楽しさもあり、メモの内容を隠すという実用性も備えています。富士山や相撲、浮世絵など、海外からの旅行者を意識したのもあります。デスクに置いたときに自立するデザインにもこだわっています。ひと目で見て“オッ”と思わせるのって楽しいでしょ?」



「むすびん」(結ぶ一筆箋)はこんなふうに使えます



代表取締役の宇佐見 瑞柔さん



ながはる株式会社

新宿区西落合1-30-22 / ☎03(5996)1751

多彩な和紙で可能性を広げる

和紙をインテリア素材に使う

伝統的な手漉き和紙の魅力に着目し、インテリア向けの手漉き和紙やランプシェードなどを扱うながはる株式会社は、台湾出身の宇佐見瑞柔さんが昭和54(1979)年に創業しました。

「父の陳樹火は台湾の製紙会社・長春綿紙グループの創業者。その代理店の長春通商としてスタートしましたが、「ちょうしゅん」と読まれることが多かったため、ひらがなの「ながはる」に改めました。台北には台湾の製紙の歴史を伝えたいという両親の遺志を叶え、平成7(1995)年に設立された「樹火(SHO)記念紙博物館」があります。日本人の来訪者も多いです」

当初は書道用紙などを輸入していましたが、書道人口の減少に悩んでいました。両親の影響を受けた私も紙が大好きで、中でも日本の手漉き技術は素晴らしいと思っています。それで自ら紙漉きもする小林さんの協力を得て、平成13(2001)年に本格的な溜め漉きによる表情豊かな和紙の生産に踏み切り、本社内にショールームを設けました」

日本の手漉き技術に学ぶ

「両親の影響を受けた私も紙が大好きで、中でも日本の手漉き技術は素晴らしいと思っています。それで自ら紙漉きもする小林さんの協力を得て、平成13(2001)年に本格的な溜め漉きによる表情豊かな和紙の生産に踏み切り、本社内にショールームを設けました」



(上)東南アジアの工場では植物繊維の特徴を活かした漉き込みが行われている
(右)ファイバーペーパーのいろいろ。自然の素材感があふれ、繊維の持つ立体的な表情がランプシェードをひきたてる



雲をイメージしたペンダントライト(上)と繊維の美しさをデザインに活かしたウォールシェード(下)

部で活躍する息子の大地さんにバトンタッチする予定(表紙写真)。小林さんの技術を伝える次世代の和紙デザイナーの成長とともに、紙漉き文化が次世代へとつながるうとしています。

「両親の影響を受けた私も紙が大好きで、中でも日本の手漉き技術は素晴らしいと思っています。それで自ら紙漉きもする小林さんの協力を得て、平成13(2001)年に本格的な溜め漉きによる表情豊かな和紙の生産に踏み切り、本社内にショールームを設けました」

光と影をつくる和紙

「日本の繊細な紙漉き技術を海外で同等に再現することは、文化や国民性の違いもあって無理かもしれませんが、和紙への愛情と根気では負けていません。後継者不足に悩む日本の和紙産地に目が向くきっかけになれば、という気持ちもあります」

「日本の繊細な紙漉き技術を海外で同等に再現することは、文化や国民性の違いもあって無理かもしれませんが、和紙への愛情と根気では負けていません。後継者不足に悩む日本の和紙産地に目が向くきっかけになれば、という気持ちもあります」



風に乗って上昇する鳥の翼をイメージした「TSUBASA」(左)と清らかな水が湧き上がるイメージの「IZUMI」(右)

「和紙の透け感や曲線を生かしたランプシェードやオブジェは光と影の美しさを際立たせ、そこにあるだけで空間を和やかにしてくれます」

ながはるでは、3つのC(信頼 || Confidence、協力 || Cooperation、貢献 || Contribution)をたいせつにし、紙漉きを使う水車をイメージしたロゴマークを使っているそうです。その信念とともに紙一筋に歩んできた宇佐見さんは、間もなく和紙事業

印刷・製本は新宿区内の事業者にご用命ください！

●印刷・製本関連業は、新宿区の地場産業です●

私たちの身近にあるもののほとんどに利用されている「印刷技術」。印刷・製本関連業は新宿区に明治時代から続く産業です。情報・文化の発信基地「新宿」ならではの地場産業といえます。

●まずは、新宿区印刷・製本関連団体協議会(通称:関連協)にご相談ください●

関連協は「東京都印刷工業組合新宿支部」「東京都印刷工業組合城西支部」「東京グラフィックサービス工業会新宿支部」「東京都製本工業組合新宿支部」「東京都正札シール印刷協同組合」から成ります。平成25年3月に一般社団法人化し、加盟300社以上の連携が密となるよう「印刷コンシェルジュ」制度を確立しました。

専門分野や得意分野を互いに活用しあい、区内の印刷・製本関連業者が協業体制でのサービス提供を行っています。

ぜひご利用
ください!!

～こんなこともできます! おまかせください～

【和洋美術特殊製本】(株)博勝堂

一貫した独自システムで書籍、卒業アルバム、和本、経本、朱印帳から特装本、飲食店のメニュー、販促物、ノベルティグッズなどを手掛け、伝統的な和綴り製本も可能です。



伝統的な和綴り

【押箔加工や点字印刷】 (有)真美堂 手塚押箔所

印刷物への押箔加工だけでなく、従来の点字印刷機を改良し、紙のサイズを問わない点字印刷も可能です。



金・銀箔で押箔した書籍装飾や、点字印刷したガイドブック

【クリアインクを使った光沢印刷 & マット印刷】アドしんじゅく(株)

1m60cmまでの大きなサイズを出力できる新型印刷機で紙やシールのほかに、スチレンボードや段ボールなど厚さ13mmまでの材料であれば直接印刷、両面印刷が可能です。



透明シールに両面印刷ができます。ガラス面に貼って内側・外側の両方から異なる情報を発信できます

【問合せ先】一般社団法人新宿区印刷・製本関連団体協議会 電話 03(3203)2863



中小企業の皆さまを応援します！

東京信用保証協会は、中小企業の皆さまが金融機関から事業資金をお借入する際、「保証人」となることで資金調達をスムーズにする役割を担う公的機関です。

「信用保証」により中小企業の皆さまの資金調達を力強くサポートします！



ご利用

3つのメリット

◆無担保での利用が可能

信用保証付融資の9割以上が無担保でのご利用です。

◆ニーズに応じた資金調達が可能

協会独自の制度のほか、東京都・新宿区の「制度融資」がご利用可能です。短期資金から最長20年の設備資金まで豊富なメニューをご用意しています。

◆さまざまな経営支援メニューが利用可能

信用保証による金融支援のほか、経営に関するご相談、ビジネスフェアや公開講座の開催など、経営支援も行っています。

【主な保証制度】

- ①これから創業したい方、創業して間もない方へ → 「創業保証」
- ②「売掛債権や棚卸資産」を活用し資金調達を行う方へ → 「流動資産担保融資保証(ABL)」
- ③資金ニーズに合わせてお借入、ご返済を希望される方へ → 「当座貸越根保証」
- ④資本市場から直接資金調達を行う方へ → 「特定社債保証(私募債)」
- ⑤取引先の倒産、災害、取引金融機関の破綻などにより経営の安定に支障が生じている方へ → 「セーフティネット保証」

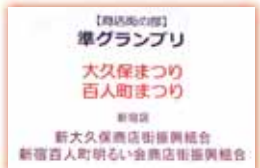
【問合せ先】  東京信用保証協会 東京信用保証協会 新宿支店 電話 03(3344)2251

詳細はホームページをご覧ください。URL : <http://www.cgc-tokyo.or.jp>

第13回東京商店街グランプリで

「大久保まつり／百人町まつり」が準グランプリを受賞!

「東京商店街グランプリ」は、優れた商店街のイベント事業や活性化事業を表彰するもので、積極的な取り組みを紹介することで商店街の役割や魅力を知ってもらうことを目的に、平成17年度より東京都が実施しています。今年度は応募事業数21のうち新大久保商店街振興組合と新宿百人町明るい会商店街振興組合による「大久保まつり／百人町まつり」が「準グランプリ」に選ばれました。地域住民や地元団体だけでなく、国籍に関係なく誰でも参加できることが商圏外からの集客も見込める観光インバウンドとしても効果的であると評価されました。



当日は新大久保商店街振興組合の伊藤理事長が代表して「いずれも36年間続けてきたいせつなまつりです。このたびの受賞はイベントに携わる大勢のスタッフ、出演者や協力いただいている団体、来場者の皆様、すべての方々のおかげ。とても感謝しています」と喜びを語っていました。

ご利用ください! 「商工相談」

区内の中小企業者、商店等に対し、専門知識を有する商工相談員が、窓口で経営全般に関する相談を承ります。相談は予約制ですので、事前に電話または窓口での予約をお願いします。(当日の予約はできません) 詳細は、お問い合わせください。

- 【対象者】区内中小企業者・商店等の経営者
- 【相談時間】月～金曜日(土日祝、年末年始を除く)
午前9時～12時、午後1時～4時まで
- 【相談場所】西新宿6-8-2 新宿区立産業会館(BIZ新宿) 4階
- 【相談内容】経営全般に関する相談
※法律相談等、内容によりお受けできない場合もあります。

資金繰りの相談に乗っていただけますか?



【問合せ・申込み先】文化観光産業部 産業振興課 電話 03(3344)0702

ご存じですか? 「新宿ルーペ」

「新宿ルーペ」は、新宿区商店会連合会に加盟する89商店会とその加盟店を繋ぐSNSサイトです。区内のお店と商店会の魅力を発信しています。

地図からお店を探したりイベント情報を見ることもできます。旬の情報が満載! ぜひご活用ください。

新宿ルーペ
こちらでご覧いただけます



おしゃやかなカフェないかな?

こんなにあるんだ! 行ってみたいな

店名	ジャンル
真実・実業	和食・日本料理
真実・真山楼	うどん・そば
真実	焼肉・焼鳥
真実のつ	天ぷら・焼魚
お好み焼き・もんじゃ	洋食・カレー・ハンバーグ
真実	和食
真実	洋食・レストラン
真実料理	和食
フレンチ	イタリアン
西洋銘菓料理	スイーツ・パン・ケーキ
ハンバーグ	洋食料理
真実料理	アジア・スシ・カレー
フレンチ	イタリアン
真実・真山楼	和食
真実	洋食

GO!

GO!

【問合せ先】新宿区商店会連合会事務局 電話 03(3344)3130

平成29年度

「新宿区優良企業」と「新宿ものづくりマイスター『技の名匠』」が決定しました

新宿区優良企業

新宿区および東京商工会議所新宿支部が、中小企業の自助努力を支援する事業の一環として実施している表彰制度です。経営革新、経営基盤の強化などの取組みにより優れた実績を上げ、地域産業の発展と向上に貢献した中小企業を表彰しています。

- **経営大賞(新宿区長賞)**
竹川観光株式会社(宿泊業及び飲食業)
代表者/竹川 司 所在地/西新宿1-23-1 かどやホテル
- **経営大賞(東京商工会議所新宿支部会長賞)**
株式会社内村工業(解体工事業)
代表者/荒木 泳輝 所在地/百人町3-17-1
- **経営革新賞**
デジック有限会社(デジタル画像・CG画像制作業)
代表者/石井 隆 所在地/新宿1-9-5 大台ビル2階
- **優秀賞**
株式会社せいじつ屋(広告代理店業)
代表者/川端 協 所在地/西新宿8-5-8 正和ビル3階
- 株式会社絶好調(飲食・介護・保育・スクール業)
代表者/吉田 将紀 所在地/西新宿7-8-11 大黒ビル5階
- 東京ラミネックス株式会社(ラミネートマシン・ラミネートフィルム製造販売業)
代表者/遠藤 峰彦 所在地/市谷砂土原町1-2 タイホービル

新宿ものづくりマイスター『技の名匠』

新宿区では、区内の事業所でものづくり産業の同一業種に10年以上携わり、優れた技術・技能を持ち、かつ後進の指導を行い他の規範となる方を「技の名匠」として認定しています。

- 高橋 俊隆(琴・三味線修理)
事業所/高橋琴・三味線店
所在地/高田馬場1-31-8-109
- 遠藤 興喜(手描友禅・金彩)
事業所/藤工芸社
所在地/上落合1-7-12

【問合せ先】文化観光産業部 産業振興課 電話 03(3344)0701 ※受賞企業、認定者の紹介は次号で行います。

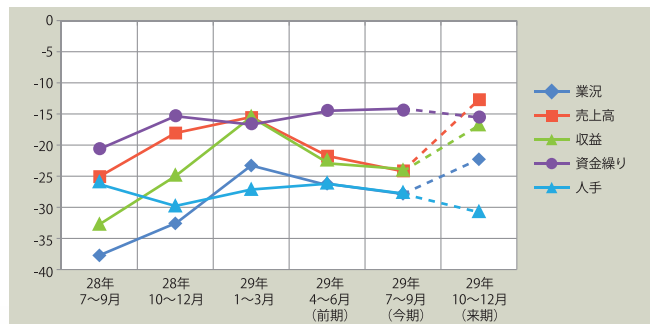
平成29年
7月～9月期

新宿区中小企業の景況

新宿区では区内中小企業に対する「景況調査」を年4回実施しています

1. 調査時期 平成29年9月中旬
2. 調査方法 郵送アンケート調査
3. 調査対象業種 製造業(39件)、印刷・同関連業(44件)、染色業(16件)、建設業(37件)、情報通信業(38件)、卸売業(36件)、小売業(56件)、飲食・宿泊業(73件)、不動産業(44件)、サービス業(78件)
※カッコ内は有効回答数
4. 調査機関 (株)東京商工リサーチ

●項目別DIの推移(全体)

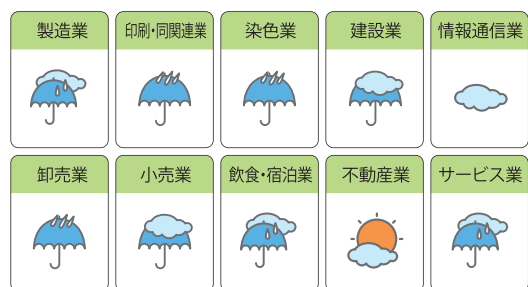


業況:経済全体の景気状態ではなく、個々の企業ないし産業の景気状況。
DI(ディーアイ):Diffusion Index(ディフュージョンインデックス)の略で、増加と答えた企業の割合から、減少と答えた企業の割合を差引いた数値のこと。DI値がマイナスの場合、業況・売上額・収益・資金繰りは不調傾向を、人手は不足傾向を示す。

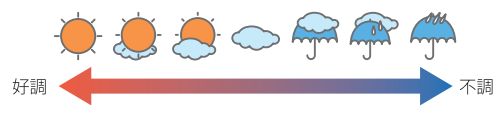
●7月～9月期の特徴

業況DI(「良い」企業割合-「悪い」企業割合)は-27.8と、前期(平成29年4月～6月)の-26.3から悪化した。来期(平成29年10月～12月)の予想は-22.4で水面下ながらやや改善すると見込まれている。

●業種別調査結果(7月～9月期)



景況調査の読み方



景況調査の詳細は、新宿区ホームページでご覧いただけます。